

# クラブ計画書

2012 - 2013



第 2670 地区  
宇和島ロータリークラブ

## 目 次

|                                    |  |
|------------------------------------|--|
| R. I. 会長メッセージ.....                 |  |
| 第 2670 地区ガバナーメッセージ.....            |  |
| 宇和島ロータリークラブ運営方針.....               |  |
| 2010-2011 年度 宇和島ロータリークラブ役員・理事..... |  |
| 2010-2011 年度 宇和島ロータリークラブ委員会構成..... |  |
| 2010-2011 年度 行事予定表.....            |  |
| クラブ概況.....                         |  |
| 宇和島ロータリークラブ内規.....                 |  |
| 委員会活動計画方針.....                     |  |
| 職業奉仕委員会活動計画.....                   |  |
| 社会奉仕委員会活動計画.....                   |  |
| 国際奉仕委員会活動計画.....                   |  |
| 新世代活動委員会活動計画.....                  |  |
| ロータリー財団活動計画.....                   |  |
| 米山奨学委員会活動計画.....                   |  |
| 環境保全委員会活動計画.....                   |  |
| クラブ奉仕委員会活動計画.....                  |  |
| 出席委員会活動計画.....                     |  |
| 親睦委員会活動計画.....                     |  |
| ロータリー情報・雑誌・広報委員会活動計画.....          |  |
| 会員増強・分類選考委員会活動計画.....              |  |
| 会員選考委員会活動計画.....                   |  |
| プログラム委員会活動計画.....                  |  |
| スマイルニュース委員会活動計画.....               |  |
| 姉妹クラブ特別委員会活動計画.....                |  |
| S. A. A. 活動計画.....                 |  |
| 宇和島 RC の明日を考える委員会活動計画.....         |  |

## RI 会長メッセージ



奉仕を通じて平和を

2012-2013 年度 国際ロータリー会長

田中作次

平和という概念は、人によって、文化によって異なります。心の平安や家族の幸せ、満足感を指す場合もあるでしょうし、人間の基本的ニーズが満たされた安全な状態を指すこともあるでしょう。平和をどのように定義するにせよ、それは奉仕を通じて達成できる目標です。

ロータリーにおいて、奉仕とは、片手間にすることでも、たまに取り組んでみることでもありません。奉仕とは生き方です。それは、思いやりの心を重んじることであり、調和へといたる道です。生活のあらゆる場面で奉仕を実践することによって、私たちは分かち合いの精神を育み、友好を見出し、平和の道を選ぶことができます。2012-13 ロータリー年度には、平和が私たちの焦点、そして目標となり、ロータリアンの皆さまには、「奉仕を通じて平和を」もたらすため、積極的に活動していただくようお願いいたします。平和に向けた努力は、すべての人、家族、クラブ、地区、地域、そして国から始まると思います。

ロータリーの中核にあるのは、奉仕の力に対する信念です。奉仕を優先すれば、自分よりも他者のニーズが優先され、考え方ががらりと変わり、人々が抱える困難に対し、深い同情の心が生まれます。人々を助けよう、人々がもっと幸せになるよう自分にできることをしよう、という気持ちがさらに湧き上がります。自分の時間やリソースを惜しみなく与え、新しい考え方に対してもしさらに心を開くことができます。それは、他人を変えようとするのではなく、すべての人やものが自分に何かを教えてくれること、毎日、新たな成長の機会が与えられることを認識することになります。

奉仕を通じて、私たちは、違いに対して寛容になり、周囲の人に対して感謝の気持ちを抱くようになります。感謝の気持ちを持てば、もっと相手を理解でき、あらゆる人の中に善を見出せるようになります。こうした理解を深めることで、他者への尊重の念が高まり、互いに対する尊重の念があれば、人々は平和に暮らすことができると思います。

ロータリーの奉仕は、さまざまなかたちで平和を助長します。私たちは、クラブと地区で、世界中の地域社会に健康、安全、人間の尊厳をもたらすために活動し、競争よりも協力、自分の儲けよりも公益に価値を置こうという気持ちが、私たち一人ひとりの中に生まれます。自分を見つめることを通じて、私たちは、完璧な人間などいないということ、そして誰もが人から何かを学べるということを理解します。

ロータリー独自の標語、「超我の奉仕」は、奉仕の最高のかたちを表しています。このような奉仕こそ、私たちが歩むべき道であると、私は信じています。この道はロータリアンが築いた道であり、世界のすべての人々が歩むことのできる道です。さらに深い思いやり、満足、寛容、理解へといたる道です。「奉仕を通じて平和を」を標榜するなら、私たちは、自分たち、そして世界のために、さらなる平和へ向けて邁進していくことができるでしょう。平和という概念は、人によって、文化によって異なります。心の平安や家族の幸せ、満足感を指す場合もあるでしょうし、人間の基本的ニーズが満たされた安全な状態を指すこともあるでしょう。平和をどのように定義するにせよ、それは奉仕を通じて達成できる目標です。

2012-2013 年度 国際ロータリー会長

田中作次

## R I 戦略計画 3つの優先項目

### 「クラブのサポートと強化」の目標

- ・クラブの刷新性と柔軟性を育てる
- ・さまざまな奉仕活動に参加するよう奨励する
- ・会員の多様性を増進する
- ・会員の勧誘と維持を改善する
- ・リーダーを育成する
- ・ダイナミックな新クラブを結成する
- ・クラブと地区における長期計画の立案を奨励する

### 「人道的奉仕の重点化と増加」の目標

- ・ポリオを撲滅する
- ・以下の分野における奉仕の継続性を高める
- ・新世代奉仕プログラム
- ・ロータリー 財団 の6つの重点分野
- ・他団体との協力やつながりを深める
- ・地元と海外の地域社会で多大な成果をもたらすプロジェクトを創造する

### 「公共イメージと認知度の向上」の目標

- ・イメージとブランド認知を調和させる
- ・行動を主体とした奉仕を推進する
- ・中核となる価値観を推進する
- ・職業奉仕を強調する
- ・クラブにおけるネットワークづくりの機会、ならびにクラブ独自の主な活動について周知を図るようクラブに奨励する

2012-2013年度

ロータリー世界平和フォーラム出席の奨励

ベルリン（ドイツ）

国境のない平和

2012年11月30日～12月2日

ホノルル（米国ハワイ）

平和にいたる緑の道

2013年1月25日～27日

広島（日本）

平和はあなたから始まる

2013年5月17～18日

国際大会に参加しよう

2013年6月22日～26日

リスボン（ポルトガル）

2013年ロータリー世界平和フォーラム広島

ホスト委員会 委員長 川妻次郎

(RI, 2710 地区 2002-03DG)

「平和はあなたから始まる」をテーマに特に新世代に焦点を当て、国内全ての地区からのローターアクト、インターアクト、青少年交換学生、ライラリアン、米山奨学生ら多様な新世代の参加者を迎えて、ロータリアンとともに、平和への日常的な意識と行動に種火を点火しつつ次の時代に行動を引き継いでいく出発点とする事を目指します。

田中作次会長が強い思いを込めて開催される日本でのフォーラムです。国内全てのロータリアンのご協力をお願いします。

開催日時 2013年5月17日(金)～18日(土)

開催場所 広島国際会議場及びANAクラウンプラザホテル広島

主催 国際ロータリー、ロータリー財団

総参加者 1,200人

登録費 10,000円、交流会 10,000円（何れもロータリアンのみ）

開催内容についての詳細は「ロータリーの友」やホームページをご覧ください。

参加登録は7月1日から開始する予定です。そこで皆様にお願いが二つあります。

・一つは新世代の皆さんと共に是非ご参加頂きたいというお願いです。

（新世代は登録費不要）

・二つ目は各地区のロータリアン1人当たり300円のご協力を頂きたいというお願いです。この件につきましてはまたガバナーエレクト事務所を通してご連絡させていただきます。

以上ご理解いただきご協力下さいますようお願い申し上げます。

## 第2670地区ガバナーメッセージ

まずは行動、  
田中会長を盛り上げよう



国際ロータリー第2670地区  
2012-2013年度ガバナー 木村大三郎

2012～2013年度は30年ぶり日本人RI会長が誕生する記念すべき年です。本当にうれしい限りです。このような時期にガバナーとして務められます事を限りない喜びで誇りと思っています。皆様も同じ思いを抱いておられることでしょう。

田中作次RI会長は「奉仕を通じて平和を」テーマに掲げています。誠に奥深く広い意味が有ります。奉仕は難しく考える事は無く実は身近なところから始まる事を示唆して下さいます。

そこで私は地区の運営方針として具体論の前に「まずは行動、田中会長を盛り上げよう」の言葉を掲げたいと思います。皆さんと、ともに会長の下結束して奉仕活動に励もうではありませんか。

行動を起こすことから全ては始まるのです。

私は一人ひとりのロータリアンに次の事に心掛けて欲しいと思っています。

- ・クラブ指導者は謙虚に、クラブを改善させるために誰からでも意見やアイデアを聞きましょう。
- ・魅力的な奉仕プロジェクトや例会プロジェクトを実施するよう心がけましょう。
- ・出来ない理由をさがすのではなく出来る方法をさがす習慣を身につけましょう。
- ・いつも他人から学ぶ姿勢が大事です。例会や諸会合等機会はいくらでもあるのです。
- ・ロータリーは皆が仲良く誰とでも話し合いができる雰囲気を作りましょう。

またクラブ強化策として次の事に留意して下さい。

焦点を絞った奉仕活動を行いましょう。皆さんのクラブの委員会の数に無理はありませんか？クラブの規模に合わせて機能が発揮できるように調整しましょう。そして年齢バランスを改善しクラブの中・長期計画にも反映させましょう。

また大切な事は未来にロータリーを託す人材を育成する事です。会員への教育と研修を工夫しそれぞれの個性が生きるようにしてみませんか、新たな一面がぐんぐん伸びる可能性が有るかも分かりません。各会員の長所を認識、それを信頼し、褒め言葉は惜しみなく与えましょう。

ロータリーに対し熱意を持ちロータリーの魅力はロータリーを深く理解する事から始まると認識しましょう。

特に私が思います事は中長期の計画の必要性です。どんなに良い事でも単年度で終わったのでは何にも意味がありません。継続してこそ根を張るのです。継続と新規開発このバランスが未来を切り開く大きな力だと考えます。

### 「入りて学び出でて奉仕」

この言葉はロータリアンの格言です。尊敬する先輩諸氏が生み出した素晴らしい言葉です。ロータリーの神髄がここに凝縮されていると思います。人生全てが勉強です、私も、ともに学んでいきたいと思っています。

また、皆さんからの声には進んで耳を傾けますし逆に無理なお願い事も有ろうかと思えます。御協力下さい。一年間皆さんと共にロータリーを楽しみながら頑張りましょう。

地区の重点活動項目として次の事項に取り組んで下さい。

### 重点事項

#### 1 地域での奉仕活動を積極的に

グローバルな組織であるロータリーでは地域によって課題、文化、習慣が違いますが奉仕活動はどこでも何からでも実践できます。身近な地域のニーズを掘り起こし積極的に取り組んで下さい。

#### 2 職業奉仕の理念を深めよう

ロータリアンは自らの職業に高い倫理観を身につけ奉仕して社会の為役立つ事、全ての職業はそれ自体が奉仕に結び付くと考えられます。普通に御自身の仕事に励むこと其れが最も大切。（田中会長発言より）

#### 3 会員増強と維持に力を注ごう

クラブに活気をもたらす基盤は会員の増強が欠かせません。R I 理事会は向こう3年間毎年3%の会員増強を呼び掛けています。これを受けて地区でも各分区で3%以上の増をお願いします。また既会員の維持も大切です。世界で毎年10万人以上の新会員が入会しますが同時に10万人以上が退会しています。各クラブ会員維持に知恵を絞って下さい。

#### 4 R I 会長賞に挑戦しましょう

クラブの強化や公共イメージの向上等さまざまな実施したクラブを表彰する名誉ある賞です。是非チャレンジして下さい。

#### 5 ロータリー財団「未来の夢計画」をよく理解し企画を掘り起こそう

2013年～2014年から未来の夢計画が始まります、今年度は後半から申請受付が始まります。手続きの簡素化と財源、権限の一部を地区に移譲することが狙いです。効果的な企画があれば寄付金がクラブや分区で使えます。新世代奉仕、国際奉仕で人材育成にも活用出来ます。円高の背景が有ります事を考慮し今年はR財団への寄付を1万円をお願いします。

#### 6 米山奨学事業に協力をしましょう

日本と世界とを結ぶ懸け橋として平和と国際理解の推進に多大な貢献をしています。是非ご支援、ご協力をお願いします。

#### 7 東日本災害復興への積極的な支援

我が国史上最悪となった災害、今も被災地の皆さんは大変な日々を過ごして居られます、前年度支援金やピアノの贈呈などこの地区でも色々やって頂きましたが今年度も継続的に地区としてクラブとして出来る事に取り組んで行きましょう。

「継続すべき6つの重点事項」

- ①平和と紛争予防／紛争解決
- ②疾病予防と治療
- ③水と衛生設備
- ④母子の健康
- ⑤基本的教育と識字率向上
- ⑥経済と地域社会の発展

これらの事項はロータリーが継続して取り組んでいる事です。  
今後も平和の実現を目指して推進していかなければいけません。

宇和島ロータリークラブ  
2012-2013年度会長  
萩 森 盛 一

会長エレクト研修セミナーを受講し地区協議会に参加して、新年度を迎えることになりました。まだまだ勉強不足の私ですが皆様のご指導をいただきながら頑張りますので宜しくお願い致します。

2012～2013年度は、30年振りに日本人の田中作次さんが、R I会長になりました。このような記念すべき年に会長を務められることは、素直に喜びと誇りに思っています。田中作次R I会長は「奉仕を通じて平和を」テーマに掲げています。誠に奥深く意味があります。平和という概念は人によって、文化によって異なります。こころの平安や家族の幸せ、満足感を指す場合もあるでしょうし、人間の基本的ニーズが満たされた安全な状態を指すこともあるでしょう。平和をどのように定義するにせよ、それは奉仕を通じて達成できる目標です。奉仕とは、片手間にする事でも、たまに取組んでみることでもありません。奉仕とは、生き方です。それは思いやりの心を重んじることであり、調和へといたる道です。

地区ガバナーからのお願いの中で、R Iテーマの推進と会員基盤の維持、拡大することを強く言われています。

#### 第1 会員数の純増

我がクラブも会員減少に歯止めがかからず、ピーク時の49名から今では13名と激減しています。どこまで減るのか不安でしたが、これ以上の減少はないと自分に言い聞かせています。前森本会長も会員増強に力を入れて取組まれていましたのでこれを継承していきたいと思えます。現行13名の会員を20名の会員に戻す。目標は7名（内2名の女性会員）の増員です。

#### 第2 継続事業の実施

インターアクトクラブの関係を見直し充実させていく。

「よい子達とのみかん狩り」の実施・・・前年同様・丸穂町のミカン園で実施  
短期交換学生計画による留学生受入・・・今年度は無  
継続事業は、会員全員のご協力をお願いします。

#### 第3 夜間例会の実施

今年度から月1回夜間例会を実施することになりました。会員相互の親睦を深め活気のあるクラブに戻ればと思っています。楽しい会合は、会員の親近感を増します。会員の増強にも一役買うでしょう。単純ですが、以上を運営方針とします。宇和島RC会長テーマ「仲良く・明るく・楽しく・誇りを持って」この一年、頑張りますので宜しくお願い致します。



2012-2013 年度 宇和島ロータリークラブ役員・理事

|      |           |           |
|------|-----------|-----------|
| (役員) | 会 長       | 萩 森 盛 一   |
|      | 副 会 長     | 村 尾 明 弘   |
|      | 幹 事       | 渡 部 太 輔   |
|      | 副 幹 事     | 片 岡 順 一 郎 |
|      | 会 計       | 村 尾 明 弘   |
|      | S. A. A   | 森 本 真 二   |
|      | 副 S. A. A | 杉 脇 達 也   |
|      | 会長エレクト    | 村 尾 明 弘   |

|      |     |         |
|------|-----|---------|
| (理事) | 理 事 | 萩 森 盛 一 |
|      |     | 渡 部 太 輔 |
|      |     | 村 尾 明 弘 |
|      |     | 森 本 真 二 |
|      |     | 杉 脇 達 也 |
|      |     | 石 丸 正 敏 |
|      |     | 亀 岡 明 彦 |
|      |     | 野 本 政 孝 |
|      |     | 渡 辺 重 栄 |

2012-2013年度 宇和島ロータリークラブ委員会構成

| 委員会          |          | 委員長   | 副委員長        | 委員                                |
|--------------|----------|-------|-------------|-----------------------------------|
| 職業奉仕         |          | 渡辺重栄  |             |                                   |
| 社会奉仕         |          | 石丸正敏  |             | 加藤圭哉 片岡順一郎 村尾明弘                   |
| 国際奉仕         |          | 亀岡明彦  |             | 石丸正敏 中村大輔                         |
| 新世代活動        |          | 中村大輔  | 杉脇達也        | 亀岡明彦 石丸正敏                         |
| 環境保全         |          | 加藤圭哉  |             |                                   |
| ロータリー財団      |          | 野本政孝  |             |                                   |
| 米山奨学         |          | 杉脇達也  |             |                                   |
| クラブ奉仕        | クラブ奉仕    | 村尾明弘  |             |                                   |
|              | 出席       | 渡部太輔  |             |                                   |
|              | 親睦       | 加藤圭哉  | 村尾明弘        | 杉脇達也 中村大輔 高木常樹<br>森本真二 片岡順一郎 今城利彦 |
|              | 情報・雑誌・広報 | 片岡順一郎 |             | 森本真二                              |
|              | 会員増強・分類  | 石丸正敏  |             | 亀岡明彦                              |
|              | 会員選考     | 野本政孝  |             | 渡辺重栄                              |
|              | プログラム    | 加藤圭哉  |             | 森本真二 村尾明弘                         |
|              | スマイルニュース | 中村大輔  |             | 石丸正敏 加藤圭哉 野本政孝                    |
|              | 姉妹クラブ特別  | 高木常樹  | 渡辺重栄        |                                   |
| S・A・A        |          | 森本真二  | (副SAA 杉脇達也) |                                   |
| 宇和島RCの明日を考える |          | 森本真二  |             | 渡辺重栄 野本政孝 石丸正敏<br>高木常樹 杉脇達也 亀岡明彦  |

## 2012—2013 年度 行事予定表

| 月  | 行 事  | 月 | 行 事   |
|----|--|---|---|
| 7  | ◇<br>・短期交換学生受入(7/6～7/10)<br>☆定例理事会(17日)<br><br>夜間例会(31日)                                       | 1 | ◇ ローターリー理解推進月間<br>・例会休会(1日)<br>・新年家族会(8日)<br><br>☆定例理事会(29日)  |
| 8  | ◇ 会員増強及び拡大月間<br>・例会休会(14日)<br>・IAC年次大会(8/18～8/19)<br>☆定例理事会(21日)<br><br>夜間例会(28日)              | 2 | ◇ 世界理解月間<br>・例会休会(8日)<br>・愛媛第2分区IM(16日)<br>・R創立記念日(23日)<br>世界理解と平和週間(2/23～2/29)<br>☆定例理事会(19日)<br>夜間例会(26日)                     |
| 9  | ◇ 新世代のための月間<br><br>☆定例理事会(18日)<br><br>夜間例会・観月会(25日)  | 3 | ◇ 識字率向上月間<br>◇ 世界ローターアクト週間<br>・会長エレクト研修セミナー(3日)<br>・夜間例会・観桜会(12日)<br>・地区協議会(17日)<br>・宇和島南高定時制卒業生表彰<br>・例会休会(26日)<br>☆定例理事会(19日) |
| 10 | ◇ 職業奉仕月間 米山月間<br>・クラブ協議会(2日)<br>・例会休会(9日)<br>・ガバナー公式訪問例会(23日)<br>☆定例理事会(23日)<br><br>・例会休会(30日) | 4 | ◇ ローターリー雑誌月間<br><br>・地区大会 in 香川(20日～21日)<br>☆定例理事会(16日)<br>・夜間例会(23日)<br>・例会休会(30日)   |
| 11 | ◇ ローターリー財団月間<br>・よい子達とのみかん狩り(6日)<br>☆定例理事会(20日)<br><br>夜間例会(27日)                               | 5 | ◇<br><br>☆定例理事会(21日)<br><br>夜間例会(28日)   |
| 12 | ◇ 家族月間<br>・通常会員総会(理事選挙)(4日)<br>☆次年度理事会(1週間以内)<br>☆定例理事会(18日)<br>・例会休会(25日)                     | 6 | ◇ ローターリー親睦活動月間<br>☆定例理事会(18日)<br>・R. I. 国際大会(リスボン 23～26日)<br><br>・最終例会(夜間 25日)  |

# クラブ概況

平成 24. 7. 1 現在  
幹 事 渡部 太輔

## 1. クラブ沿革

### (1) 創 立

- a. 年 月 日            1 9 4 0 年(昭和 1 5 年)    6 月 2 1 日
- b. R. I. 承認        1 9 4 0 年(昭和 1 5 年)    7 月 2 6 日
- c. 登 録 番 号        R 1 5 2 7 2
- d. 日本 R. C. 創立順位        3 7

### 再 承 認

- a. 再 創 立            1 9 6 5 年(昭和 4 0 年)    6 月 2 0 日
- b. 日本 R. C. 再承認順位        6 9 3
- c. R. I. 再承認        1 9 6 5 年(昭和 4 0 年)    8 月 1 2 日
- d. 認証状伝達式典    1 9 6 6 年(昭和 4 1 年)    4 月 1 0 日

### (2) スポンサークラブ

松山東 R. C.

## 2. クラブの区域

宇和島市及び北宇和郡、南宇和郡、東宇和郡

## 3. 会員区分

|           |                  |
|-----------|------------------|
| 会員総数      | 1 6 名            |
| 正 会 員     | 1 4 名            |
| 名 誉 会 員   | 2 名              |
| チャーターメンバー | 3 3 名(うち在籍者 0 名) |

## 4. 会員の年齢構成

|       |             |
|-------|-------------|
| 平均年齢  | 5 5 . 6 8 歳 |
| 最 年 長 | 8 5 歳       |
| 最 年 少 | 3 0 歳       |

### 年 代 分 布

| 3 9 歳以下 | 4 0 ~ 4 9 歳 | 5 0 ~ 5 9 歳 | 6 0 ~ 6 9 歳 | 7 0 歳以上 |
|---------|-------------|-------------|-------------|---------|
| 2 名     | 1 名         | 3 名         | 7 名         | 3 名     |
| 1 4 %   | 1 %         | 2 0 %       | 4 5 %       | 2 0 %   |

5. 会員数・出席率推移

| 年 度       | 入 会 者 数 | 退 会 者 数 | 年度末会員数 | 平均出席率% | 地区平均% |
|-----------|---------|---------|--------|--------|-------|
| 1965~66   | 33+6    | 5       | 3 4    | 83.03  | 91.54 |
| 1966~67   | 3       | 4       | 3 3    | 78.50  | 91.55 |
| 1967~68   | 4       | 2       | 3 5    | 87.26  | 92.54 |
| 1968~69   | 4       | 4       | 3 5    | 87.06  | 92.61 |
| 1969~70   | 9       | 7       | 3 7    | 83.74  | 92.38 |
| 1970~71   | 1 1     | 8       | 4 0    | 86.21  | 91.12 |
| 1971~72   | 1       | 3       | 3 8    | 80.29  | 91.87 |
| 1972~73   | 2       | 3       | 3 7    | 82.31  | 92.04 |
| 1973~74   | 5       | 4       | 3 8    | 86.57  | 92.65 |
| 1974~75   | 5       | 2       | 4 1    | 85.77  | 98.86 |
| 1975~76   | 5       | 3       | 4 3    | 85.31  | 93.21 |
| 1976~77   | 2       | 4       | 4 1    | 85.16  | 93.37 |
| 1977~78   |         | 3       | 3 8    | 85.08  | 93.87 |
| 1978~79   | 7       | 2       | 4 3    | 86.75  | 94.78 |
| 1979~80   | 4       | 7       | 4 0    | 87.11  | 94.69 |
| 1980~81   | 1       | 5       | 3 6    | 87.81  | 94.72 |
| 1981~82   | 5       | 6       | 3 5    | 86.86  | 95.12 |
| 1982~83   | 7       | 6       | 3 6    | 87.82  | 95.13 |
| 1983~84   | 2       | 1       | 3 7    | 90.96  | 95.02 |
| 1984~85   | 8       | 8       | 3 7    | 85.75  | 94.39 |
| 1985~86   | 6       | 1       | 4 2    | 90.99  | 94.41 |
| 1986~87   | 5       | 5       | 4 2    | 86.80  | 93.34 |
| 1987~88   | 5       | 5       | 4 2    | 87.40  | 93.45 |
| 1988~89   | 9       | 1 0     | 4 1    | 84.56  | 92.45 |
| 1989~90   | 4       | 6       | 3 9    | 84.14  | 91.97 |
| 1990~91   | 6       | 5       | 4 0    | 84.96  | 89.91 |
| 1991~92   | 2       | 4       | 3 8    | 85.33  | 92.25 |
| 1992~93   | 5       | 4       | 3 9    | 85.71  | 93.12 |
| 1993~94   | 9       | 5       | 4 3    | 86.72  | 90.43 |
| 1994~95   | 4       | 4       | 4 3    | 84.85  | 91.28 |
| 1995~96   | 7       | 4       | 4 6    | 87.57  | 90.17 |
| 1996~97   | 4       | 2       | 4 7    | 88.08  | 90.58 |
| 1997~98   | 4       | 5       | 4 1    | 85.97  | 88.06 |
| 1998~99   | 5       | 6       | 4 3    | 85.76  | 89.38 |
| 1999~2000 | 6       | 6       | 4 3    | 86.44  | 89.42 |
| 2000~2001 | 2       | 9       | 3 8    | 82.60  | 89.12 |
| 2001~2002 | 3       | 5       | 3 6    | 83.55  | 89.41 |
| 2002~2003 | 5       | 4       | 3 7    | 89.27  | 89.05 |
| 2003~2004 | 2       | 2       | 3 7    | 88.12  | 89.60 |
| 2004~2005 | 1       | 5       | 3 3    | 83.61  | 89.21 |
| 2005~2006 | 2       | 2       | 3 3    | 81.45  | 84.70 |
| 2006~2007 | 6       | 3       | 3 2    | 76.35  | 86.23 |
| 2007~2008 | 1       | 7       | 2 4    | 82.01  | 87.60 |
| 2008~2009 | 2       | 4       | 2 3    | 85.39  | 86.96 |
| 2009~2010 | 1       | 5       | 1 9    | 79.12  | 86.85 |
| 2010~2011 | 2       | 7       | 1 4    | 76.88  | 86.86 |
| 2011~2012 | 2       | 3       | 1 3    | 85.19  |       |

6. 会員在籍年数（平成24年7月1日現在）

|          |    |          |    |         |    |
|----------|----|----------|----|---------|----|
| 33～45年未満 | 0名 | 18～19年未満 | 0名 | 9～10年未満 | 0名 |
| 32～33年未満 | 0名 | 17～18年未満 | 2名 | 8～9年未満  | 2名 |
| 31～32年未満 | 0名 | 16～17年未満 | 0名 | 7～8年未満  | 1名 |
| 27～30年未満 | 1名 | 15～16年未満 | 0名 | 6～7年未満  | 0名 |
| 25～26年未満 | 0名 | 14～15年未満 | 0名 | 5～6年未満  | 0名 |
| 23～24年未満 | 0名 | 13～14年未満 | 0名 | 4～5年未満  | 1名 |
| 21～22年未満 | 0名 | 12～13年未満 | 0名 | 3～4年未満  | 2名 |
| 20～21年未満 | 0名 | 11～12年未満 | 1名 | 2～3年未満  | 3名 |
| 19～20年未満 | 0名 | 10～11年未満 | 0名 | 1年未満    | 1名 |

7. 皆出席会員(通算)（平成23年6月30日現在）

|      |       |     |       |     |       |
|------|-------|-----|-------|-----|-------|
| 23年間 | 渡辺 重栄 | 4年間 | 亀岡 明彦 | 1年間 | 中村 大輔 |
| 15年間 | 野本 政孝 | 4年間 | 杉脇 達也 | 1年間 | 片岡順一郎 |
| 9年間  | 村重 享  | 4年間 | 高木 常樹 | 1年間 | 渡部 太輔 |
| 9年間  | 石丸 正敏 | 3年間 | 萩森 盛一 |     |       |
| 5年間  | 森本 真二 | 3年間 | 加藤 圭哉 |     |       |

8. クラブの諸会合

|           |      |                          |
|-----------|------|--------------------------|
| 例 会       | と き  | 毎週火曜日 12:30～13:30        |
|           | と ころ | 宇和島弁天町 1-318-6 宇和島きさいや広場 |
| 総 会       |      | 12月上旬開催(次年度役員・理事選挙)      |
| 理 事 会     | 定 例  | 毎月最終例会日に開催               |
|           | 臨 時  | 必要に応じその都度召集              |
| クラブ協議会    |      | 年6回開催予定                  |
| フ ォ ー ラ ム |      | 年4回(四大奉仕部門ごとに開催)         |
| 委 員 会     |      | 委員長が必要に応じてその都度開催         |

9. 姉妹クラブ

|             |                       |         |
|-------------|-----------------------|---------|
| 仙 台 東 R. C. | (D-2520) 1973年(昭和48年) | 4月24日締結 |
| カトマンズ R. C. | (D-3290) 1980年(昭和55年) | 8月20日締結 |

10. スポンサーをつとめた新設クラブ

八幡浜 R. C. 1967年12月 3日創立

11. スポンサーをつとめたインターアクトクラブ

宇和島南高等学校 I. A. C. 1996年 6月 8日承認証伝達式典

12. 記念事業

(1) 創立記念

- 消防自動車ロータリー号 (宇和島消防署)
- 愛の徐行塔・交通標識塔 (栄町ロータリー)

(2) 5周年記念

- タクシー乗場オーニング (JR宇和島駅前)

(3) 10周年記念

- 野外球技場 (宇和島勤労青少年ホーム)

(4) 15周年・創立40周年・R. I 創立75周年記念

- ネパール農民塾建設協力金寄付 500,000円
- 米山奨学会寄付 100,000円

(5) 20周年記念

- 宇和島市立図書館へ寄付 500,000円

(6) 25周年記念

- 記念例会

(7) 30周年記念

- 宇和島市社会福祉協議会へロータリー号(軽自動車) 2台、  
介護用ベッド5台寄贈

(8) 35周年記念

- 記念例会

(9) 40周年記念

- 「青少年作文コンクール弁論大会」
- ロータリー財団寄付金 400,000円

13. 受賞

(1) 意義ある業績賞

1980～81年度 国際親善 1982～83年度 青少年活動

(2) ロータリー財団 5,400%達成 1987～88年度

(3) マルチプルポールハリスフェロー

岡 紀興 1987年11月 渡辺 重栄 2002年9月 野本 政孝 2006年4月

15. 歴代会長及び幹事（再創立後）

|     | 年 号        |             | 会 長                   | 幹 事        |
|-----|------------|-------------|-----------------------|------------|
| 初代  | 1965～66年   | (昭和40～41年)  | (故)中 浦 実              | (故)酒 井 秀次郎 |
| 2代  | 1966～67年   | (昭和41～42年)  | (故)武 田 博              | 森 川 茂      |
| 3代  | 1967～68年   | (昭和42～43年)  | (故)奥 窪 剛之             | 村 重 享      |
| 4代  | 1968～69年   | (昭和43～44年)  | (故)実 藤 盛男             | (故)大 下 宏   |
| 5代  | 1969～70年   | (昭和44～45年)  | (故)藤 堂 満義             | (故)中 重 義   |
| 6代  | 1970～71年   | (昭和45～46年)  | (故)三 好 金久             | (故)山 口 喜多男 |
| 7代  | 1971～72年   | (昭和46～47年)  | (故)河 野 伝              | (故)石 丸 良久  |
| 8代  | 1972～73年   | (昭和47～48年)  | 村 重 享                 | 古 用 保      |
| 9代  | 1973～74年   | (昭和48～49年)  | (故)中 重 義              | (故)稲 田 正俊  |
| 10代 | 1974～75年   | (昭和49～50年)  | (故)酒 井 秀次郎            | (故)菊 池 俊雄  |
| 11代 | 1975～76年   | (昭和50～51年)  | (故)大 下 宏              | 松 浦 昭男     |
| 12代 | 1976～77年   | (昭和51～52年)  | (故)石 丸 良久             | (故)上 田 和男  |
| 13代 | 1977～78年   | (昭和52～53年)  | (故)稲 田 正俊             | 芳 谷 謙二     |
| 14代 | 1978～79年   | (昭和53～54年)  | (故)沢 井 進堂             | (故)上 田 永三  |
| 15代 | 1979～80年   | (昭和54～55年)  | 森 信 功                 | 山 本 桂助     |
| 16代 | 1980～81年   | (昭和55～56年)  | (故)有 間 重喜             | 片 桐 三樹     |
| 17代 | 1981～82年   | (昭和56～57年)  | 古 用 保                 | 山 崎 康輔     |
| 18代 | 1982～83年   | (昭和57～58年)  | (故)山 口 喜多男            | 松 浦 昭男     |
| 19代 | 1983～84年   | (昭和58～59年)  | 芳 谷 謙二                | 松 尾 武彦     |
| 20代 | 1984～85年   | (昭和59～60年)  | 松 浦 昭男                | 酒 井 純孝     |
| 21代 | 1985～86年   | (昭和60～61年)  | (故)上 田 永三             | (故)伊勢家 正雄  |
| 22代 | 1986～87年   | (昭和61～62年)  | 片 桐 三樹                | 山 内 金次郎    |
| 23代 | 1987～88年   | (昭和62～63年)  | 山 本 桂助                | 渡 辺 重栄     |
| 24代 | 1988～89年   | (昭和63～平成1年) | 田 中 哲                 | (故)林 和敏    |
| 25代 | 1989～90年   | (平成1～2年)    | (故)伊勢家 正雄             | 正 木 啓介     |
| 26代 | 1990～91年   | (平成2～3年)    | 山 内 金次郎               | 渡 部 正      |
| 27代 | 1991～92年   | (平成3～4年)    | 渡 部 正                 | 西 田 良三     |
| 28代 | 1992～93年   | (平成4～5年)    | 渡 辺 重栄                | 中 村 在徹     |
| 29代 | 1993～94年   | (平成5～6年)    | 酒 井 純孝                | 酒 井 俊明     |
| 30代 | 1994～95年   | (平成6～7年)    | 正 木 啓介                | 松 浦 貫四郎    |
| 31代 | 1995～96年   | (平成7～8年)    | 岡 紀興                  | 上 田 干城     |
| 32代 | 1996～97年   | (平成8～9年)    | (故)林 和敏               | 井 上 浩三     |
| 33代 | 1997～98年   | (平成9～10年)   | 西 田 良三                | 河 野 和重     |
| 34代 | 1998～99年   | (平成10～11年)  | 中 村 在徹                | 野 本 政孝     |
| 35代 | 1999～2000年 | (平成11～12年)  | 松 浦 貫四郎<br>(平成12年5月迄) | 伊 藤 哲男     |
| 36代 | 2000～01年   | (平成12～13年)  | 上 田 干城                | 木 熊 良生     |
| 37代 | 2001～02年   | (平成13～14年)  | 酒 井 俊明                | 石 丸 正敏     |
| 38代 | 2002～03年   | (平成14～15年)  | 野 本 政孝                | 松 本 直幸     |
| 39代 | 2003～04年   | (平成15～16年)  | 伊 藤 哲男                | 井 上 浩三     |
| 40代 | 2004～05年   | (平成16～17年)  | 井 上 浩三                | 武 田 元介     |
| 41代 | 2005～06年   | (平成17～18年)  | 石 丸 正敏                | 伊 藤 哲男     |
| 42代 | 2006～07年   | (平成18～19年)  | 松 本 直幸                | 山 下 英夫     |
| 43代 | 2007～08年   | (平成19～20年)  | 高 木 常樹                | 杉 脇 達也     |
| 44代 | 2008～09年   | (平成20～21年)  | 山 下 英夫                | 亀 岡 明彦     |
| 45代 | 2009～10年   | (平成21～22年)  | 杉 脇 達也                | 森 本 真二     |
| 46代 | 2010～11年   | (平成22～23年)  | 亀 岡 明彦                | 萩 森 盛一     |
| 47代 | 2011～12年   | (平成23～24年)  | 森 本 真二                | 村 尾 明弘     |
| 48代 | 2012～13年   | (平成24～25年)  | 萩 森 盛一                | 渡 部 太輔     |
| 49代 | 2013～14年   |             |                       |            |
| 50代 | 2014～15年   |             |                       |            |



宇和島ロータリークラブ内規

| 慶弔交際費 1982.12.7 理事会承認 (1983.1.1 施行) |        |                                      |
|-------------------------------------|--------|--------------------------------------|
| 項 目                                 | 現 行(円) | 備 考                                  |
| 本人の結婚                               | 20,000 |                                      |
| 本人の死亡                               | 20,000 |                                      |
| 家族の死亡                               | 10,000 | ※親子, 配偶者                             |
| 夫人の出産                               | 10,000 | *1994年9月27日理事会承認(改訂)<br>*理事会審議する場合あり |
| 入院・長期療養                             | 10,000 |                                      |
| 海外クラブ公式訪問餞別                         | 20,000 |                                      |
| 子女の結婚                               | 20,000 |                                      |
| 災 害                                 | 理事会審議  |                                      |
| 他クラブ死亡                              | 〃      |                                      |
| 記念行事                                | 〃      |                                      |
| そ の 他                               | 〃      |                                      |

| スマイル自祝科 1998.6.23 理事会承認 |        |                                    |
|-------------------------|--------|------------------------------------|
| 項 目                     | 現 行(円) | 備 考                                |
| 会員誕生日                   | 2,000  |                                    |
| 奥様誕生日                   | 2,000  |                                    |
| 結婚記念日                   | 2,000  |                                    |
| 創業記念日                   | 2,000  |                                    |
| 入会記念日                   | 2,500  |                                    |
| 届出欠席                    | 1,000  | 1989.3.28 理事会承認(改正)<br>1989.5.1 施行 |
| 無断欠席                    | 3,000  |                                    |
| 遅刻・早退                   | 1,000  |                                    |
| バッチ忘れ                   | 1,000  |                                    |

# 委員会活動計画方針

## 活 動 計 画

(2012－2013 年度)

## 職業奉仕委員会活動計画

委員長 渡 辺 重 栄

### 活 動 方 針

職業奉仕は、ロータリークラブの原点である。

かつて無い、未曾有の東日本大震災の危機の中、職業奉仕においても、その原点を見つめ直し、企業における倫理・道徳の向上を常に目指しながら、会員各自が日々の活動に邁進する必要がある。例会においても、常にその事柄を認識し、社会への、より良い職業奉仕が実践出来るよう、共に活動して行くこととする。

### 活 動 計 画

- 1 職業道徳の向上のため、例会において『四つのテスト』の唱和し、実践する。
- 2 講師を招いて職業奉仕についての卓話等を計画し、具体的活動への指導を行う。
- 3 職業奉仕について、部内討論を実施し、意識の高揚を行う。
- 4 職場訪問を実施し、より良い職業奉仕活動の一助とする。

※1について、唱和はソングリーダーに協力をいただき実行する。

※2、3、4においては、プログラム委員会と連携を取り合い計画する。

## 社会奉仕委員会活動計画

委員長 石丸正敏  
委員 加藤圭哉  
委員 片岡順一郎  
委員 村尾明弘

### 活動方針

健全な青少年の育成の為に社会奉仕活動を実践して行く。

### 活動計画

第26回の「よい子達とのみかん狩り」を実施する。  
・内容を充実したものになりたい。

## 国際奉仕委員会活動計画

委員長 亀 岡 明 彦  
委員 石 丸 正 敏  
委員 中 村 大 輔

### 活 動 方 針

ロータリアンの国際理解、親善、平和を推進するために、交換プログラムによる海外地区間との親睦と交流を深める。

### 活 動 計 画

- ①本年度は、IACからの短期交換学生の送出し該当者が無く、受入体制も整えられなかった為、新世代活動委員会の活動に協力していく。
- ②毎年2月の世界理解月間では、世界理解と平和の啓蒙活動を行う。

# 新世代活動委員会活動計画

委員長 中 村 大 輔  
委員 杉 脇 達 也  
委員 亀 岡 明 彦  
委員 石 丸 正 敏

## 1. 活 動 方 針

これからの時代を創造していく若い力を育てることは、RCにとどまらず日本や世界においても将来の最も大きな財産形成となることは言うまでもありません。地域社会の子どもたちは、最も身近な我々の宝の一つです。そのため、当クラブにおいても、新世代に対する支援は重要な活動の一つになります。その活動の中心としては、本年度も愛媛県宇和島南中等教育学校のIACに対する継続的な支援をいたします。

## 2. 活 動 計 画

下記活動等に関して、各会員の協力や、国際奉仕・社会奉仕両委員会との連携を強化し、随時、適宜の方法により行っていく。

- ・ 短期交換プログラム
- ・ IAC夏季合宿
- ・ IAC年次大会
- ・ 良い子たちとのみかん狩りの協力
- ・ 次期IAC会長・幹事会
- ・ IAC例会参加
- ・ RC例会でのIAC活動報告

## ロータリー財団委員会活動計画

委員長 野本政孝

### 活動方針

ロータリー財団の使命はロータリアンが人々の健康状態を改善し、教育を高め、貧困を救済することを通じて世界平和・親善・平和を達成できるようにすることです。当クラブにおいても、財団の活動に対する理解を深めその活動に貢献できるよう努めていきます。

### 活動計画

#### ①財団プログラムの理解と支援

(教育的プログラム、人道的補助金プログラム、ポリオプラスプログラム)

#### ②年次寄付の要請

(ポール・ハリスフェロー及びマルチプルフェロー)

#### ③地域社会及び国際社会への財団活動の支援

## 米山奨学委員会活動計画

委員長 杉 脇 達 也

### 活 動 方 針

米山奨学会は、日本で学ぶ外国人留学生の支援、交流を通じて国を超えた信頼関係を築き、世界の平和を願う心を育てるため、日本全国のロータリアンからの寄付金を財源として、奨学金を支給し、支援する民間最大の奨学財団である。

### 活 動 計 画

- ① 米山記念奨学会の理解のための情報提供をする。
- ② 財源である寄付金を奨励し、米山功労者の増強を計る。
- ③ 10月の米山月間には、米山記念奨学会の理解の推進を計る。
- ④ 米山奨学生との交流及び国際理解の機会を設ける。



# 環境保全委員会活動計画

委員長 加藤圭哉

## 1. 活動方針

地球で生存する全てのものが必要とする自然環境が、急速に変化しており環境保全は、地球的規模の問題になっています。特に、「3.11」以降の東日本大震災と福島原発の事故を看過することは出来ず、次世代のために、我々ひとり一人が環境保全を研究し、具体的な活動を模索して行きます。

## 2. 活動計画

- (1) 会員及び事業所において、環境保全活動を具体的に計画し、実行する。
- (2) 講師を招いて環境保全についての部外卓話等を計画し、具体的活動への指導を行う。
- (3) 環境保全の見学会を実施する。

\* (2)、(3)においては、プログラム委員会と連携を取り、実施する。

## クラブ奉仕委員会活動計画

委員長 村 尾 明 弘  
委 員 クラブ奉仕部門  
の各委員長

### 活 動 方 針

会長、幹事を補佐し、会員増強を重点とするクラブの活性化とロータリー活動をより地域に理解される活動へと広報する事を目標とし、スムーズなクラブ運営を行うよう努力する。

### 活 動 計 画

- ①クラブ奉仕委員会の活動を把握し、その遂行に努力する。
- ②各委員会の委員長との連携に心掛け活動の活性化を目指す。
- ③クラブリーダーシッププランの実質的かつ効果的な導入をクラブ細則の変更も含め行う。

## 出 席 委員会活動計画

委員長 渡 部 太 輔

### 活 動 方 針

ロータリアンに於いて出席は、一番の基本的な活動です。  
例会及びあらゆる会合に出席することによりロータリアン同士の親睦と  
友情を深め、会合の出席の楽しさを知っていただきたい。  
平均出席率 80%を目標とします。

### 活 動 計 画

- 1.出席表を掲示する。
- 2.出席状況を定期的に報告し欠席が多い会員には出席を促す。
- 3.皆出席を表彰し記念品を贈る。
- 4.他クラブへのメイク・アップを奨励する。
- 5.地区大会及び公式会合への出席を要請し、積極的に参加する。
- 6.100%出席の例会を目指しその回数を増やす。

## 親 睦 委員会活動計画

|      |       |
|------|-------|
| 委員長  | 加藤圭哉  |
| 副委員長 | 村尾明弘  |
| 委員   | 片岡順一郎 |
| 委員   | 森本真二  |
| 委員   | 中村大輔  |
| 委員   | 杉脇達也  |
| 委員   | 高木常樹  |
| 委員   | 今城利彦  |
| 委員   | 森川直樹  |

### 活 動 方 針

例会の委員会活動を通じて、会員相互の親睦や友情を深める機会を設営する。また、諸行事への参加を奨励していく。

### 活 動 計 画

- (1) 毎月第1例会において、会員及び夫人の誕生日並びに結婚記念日、創業記念日、入会記念日を披露して祝う。  
なお 会員誕生日についてはプレゼントを贈呈する。
- (2) 親睦会（夜間例会）を実施する。  
観 月 会（9月）  
新年家族会（1月）  
観 桜 会（3月）  
\*上記以外の各月最終例会を夜間例会とする。
- (3) 例会時、委員は青タスキを掛け、接客に努める。
- (4) 部外卓話のお客様やビジターには、特に気を配り接客に努める。

## 情報・雑誌・広報委員会活動計画

委員長 片岡 順一郎  
委員 森本 真二

### 活動方針

地元報道機関との交流を深めるとともに、地域社会にロータリークラブの存在と活動を積極的に示す。

### 活動計画

1. 地元報道機関へ情報提供し、交流と親睦を深めクラブ活動が紹介されるよう努力する。
2. 委員会報告で「ロータリーの友」の中から興味ある記事を紹介する。

## 会員増強・分類委員会活動計画

委員長 石丸正敏  
委員 亀岡明彦

### 活動方針

一年間を通じて、3名～5名の増強を行いたい。  
元ロータリアンの入会もお願いしたい。

### 活動計画

未充填の職業分類に対して適格な人物を委員会以外の全メンバーに協力をお願いする。

## 会員選考委員会活動計画

委員長 野 本 政 孝  
委員 渡 辺 重 栄

### 活 動 方 針

ロータリアンになっていただく人ですから職業的にも人格的にも  
恥じることのない方を選考し、熱心に入会をお願いしたい。  
会員全員が委員長の気持になって周りを見れば仲間になっていただく方は  
多いと思います。

### 活 動 計 画

ロータリアン2世の方々に、お話しを聞きに行きたい。  
職業分類をよく調べ未充填の職業の方を探す。  
向上心があり奉仕に対する心がけ、その人自身が社会に奉仕する力をつける。  
また、職業を通じ奉仕することを理解できるよう学習する。  
今年度より毎月末夜間例会となる事から、部外者にロータリーを体験して頂く。

## プログラム委員会活動計画

委員長 加 藤 圭 哉  
委員 村 尾 明 弘  
委員 森 本 真 二

### 1. 活 動 方 針

例会が楽しく有意義なものになるよう、各委員会、各会員並びに専門分野の部外卓話者に協力を戴きプログラムを編成するように努める。

### 2. 活 動 計 画

#### (1) 月別担当

7、8、9、10月 森本真二  
11、12、1、2月 加藤圭哉  
3、4、5、6月 村尾明弘

\*各月の担当者は1ヶ月前の定例理事会までに1ヶ月分のプログラムを作成、これを提出し承認を得る。

#### (2) 部内卓話

会員に年2回程度の部外卓話をお願いする。  
卓話のテーマは、卓話者に一任する。

#### (3) 部外卓話

3ヶ月に1回程度の部外卓話をお願いする。

#### (4) ロータリー活動月間には、担当委員会に卓話をお願いする。



## スマイルニュース委員会活動計画

|     |   |   |   |   |
|-----|---|---|---|---|
| 委員長 | 中 | 村 | 大 | 輔 |
| 委員  | 石 | 丸 | 正 | 敏 |
| 委員  | 加 | 藤 | 圭 | 哉 |
| 委員  | 野 | 本 | 政 | 孝 |

### 1. 活動方針

嬉しかったことや、会員の個人の記念日等に善意の寄付をすることがスマイルと定義づけられております。加えて、来賓・ビジターの方々へのご挨拶、クラブ会員卓話への応援、会員相互のコミュニケーション等々、会員の皆さんに宜しくご協力をお願いしてと思います。

仕事内容、近況報告、政治問題などなど何でも構いません。少しの話題提供が何か世界を動かす力になるやもしれません。小さなことからコツコツと。この時代の荒波をスマイルで乗り切っていきましょう。

### 2. 活動計画

- ①各会員の方々にスマイルに関する意識を共有できるように努める。
- ②多くの会員がスマイルに触れることができるよう、ニュース発表担当者は、上記の、委員長→委員→委員→委員の順で例会ごとに交代制とする。  
ただし、担当者が欠席の場合には、委員長(若しくは他の委員)が行い、又は委員長(若しくは幹事)が出席委員会のなかから指名する。担当者及び指名者が欠席の場合は任意の者が行う。
- ③各例会の担当者のテーブルの上にプレートを置き、各会員によるスマイル申告を行いやすいようにする。
- ④各会員による挨拶などをしやすいように、来賓、ビジターの方々の御名前、肩書き等を会場入口にホワイトボードで表記する。
- ⑤各会員による応援などをしやすくするため、その日の卓話をされる方の御名前、題名と次回卓話者の御名前を会場入口にホワイトボードで表記する。
- ⑥年間拠出額目標を60万円とする。

## 姉妹クラブ特別委員会活動計画

委員長 高 木 常 樹  
委 員 渡 辺 重 栄

### 活 動 方 針

姉妹クラブを結んでいる仙台東ロータリークラブとの友好を深め、  
親善を計ることに務める。

### 活 動 計 画

- ① 仙台東ロータリークラブとの情報の交換、会報の交換を続ける

## S. A. A. 活動計画

委員長 森 本 真 二  
委員 杉 脇 達 也

### 活 動 方 針

クラブ例会をはじめ、ロータリアンの会合に際して気品と風紀を守り  
会合が秩序正しく使命を発揮できるよう設営、監督を目指す。

### 活 動 計 画

1. 楽しく例会を進行。
2. 来賓、ビジターに対する心からの持て成し。
3. 例会時間の厳守。
4. 夏期（5月～9月）は、クールビズにて  
但し、ロータリーバッジ及びロータリーマークの着用を厳守。

## 宇和島RCの明日を考える委員会活動計画

|     |   |   |   |   |
|-----|---|---|---|---|
| 委員長 | 森 | 本 | 真 | 二 |
| 委員  | 渡 | 辺 | 重 | 栄 |
| 委員  | 野 | 本 | 政 | 孝 |
| 委員  | 石 | 丸 | 正 | 敏 |
| 委員  | 高 | 木 | 常 | 樹 |
| 委員  | 杉 | 脇 | 達 | 也 |
| 委員  | 亀 | 岡 | 明 | 彦 |

### 活 動 方 針

ロータリークラブの在り方を考え、円滑なクラブ運営を図るため  
クラブ会長・幹事を補佐する。

### 活 動 計 画

1. 必要に応じて、細則の変更手続きを行う。
2. クラブ会長、理事会の要請に即座に対応する。
3. 未来ある中長期的なビジョンを会員に提案する。

宇和島ロータリークラブ

事務局 〒798-0060 宇和島丸之内1丁目3-20

宇和島バスセンター2F

TEL (0895)22-2648

FAX (0895)24-1339

[E-mail : u-rc@mxi.netwave.or.jp](mailto:u-rc@mxi.netwave.or.jp)

例会場 〒798-0006 宇和島弁天町1-318-6

宇和島きさいや広場

TEL (0895)22-3934